

# 市議会

伊勢崎のさきがわかる /

# いせさき

第4回  
定例会  
No.74

2019.10.16

平成30年度の決算認定についてなど58議案を可決



2	定例会の概要	12	常任委員会審査
2	主な議案の概要	13	特別委員会調査
3	一般質問	13	議案等の議決結果
9	決算特別委員会審査	16	表彰受賞・各種お知らせ

第4回 定例会の概要  
8月30日～9月27日

- 市長から提出された議案 57件
- 決算認定 13件
  - 補正予算 5件
  - 条例関係 20件
  - 人事案件 1件
  - その他 18件

議員から提出された議案 1件

- 8月30日 本会議
  - ・ 会期決定(9月27日まで)の20日間
  - ・ 会議録署名議員の指名
  - ・ 全国市議会議長会表彰状伝達式
  - ・ 市長提出議案(平成30年度伊勢崎市一般会計歳入歳出決算認定について)など13件の提案理由の説明
- 9月4日 本会議
  - ・ 決算議案に対する質疑
  - ・ 決算特別委員会を設置
  - ・ 決算特別委員会に議案の審査を付託
  - ・ 決算特別委員会の委員を選任
  - ・ 決算特別委員会
  - ・ 委員長、副委員長の互選
- 9月5日 本会議
  - ・ 一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)
- 9月6日 本会議
  - ・ 一般質問(質問者：議員6人・答弁者：市長、教育長、選挙管理委員会委員長及び所管の部長)
- 9月9日・11日 決算特別委員会
  - ・ 議案の審査 13件
- 9月13日 本会議
  - ・ 市長提出議案(伊勢崎市職員の内限に関する手続及び効果に関する条例等)の一部を改正する条例案など43件)の提案理由の説明
  - ・ 議案に対する質疑
  - ・ 所管の常任委員会に議案の審査を付託
- 9月17日 総務委員会
  - ・ 議案の審査 7件
  - ・ 請願の審査 1件
- 9月18日 文教福祉委員会
  - ・ 議案の審査 25件
  - ・ 所管事務調査
- 9月19日 経済市民委員会
  - ・ 議案の審査 5件
  - ・ 所管事務調査
- 9月20日 建設水道委員会
  - ・ 議案の審査 6件
  - ・ 所管事務調査
- 9月27日 本会議
  - ・ 決算特別委員会の委員長から審査結果の報告
  - ・ 常任委員会の委員長から審査結果の報告
  - ・ 市長提出議案(人権擁護委員候補者の推薦についての1件)の提案理由の説明
  - ・ 議員提出議案(豚コレラ感染拡大防止における豚へのワクチン接種に係る対策を求める意見書案の1件)を提出

窓口業務での手話通訳の現状は

申請により手話通訳者が同席しています



伊勢崎クラブ 野田 文雄

聴覚障害者への福祉施策について  
手話言語条例に基づく施策推進のための市民への啓発は。

平成29年度は、条例の趣旨について周知を図る啓発チラシを作成し、昨年度は、小学校7校で手話教室の実施、夏休みの親子手話イベントの開催及び手話啓発冊子の配布をしました。本年度は、手話教室を10校に拡大し、夏休みの親子手話イベントを継続するとともに、11月には市民向けの手話啓発イベントを新たに予定しています。

手話普及専門員等の人材の確保は。手話施策の推進には、関係団体等との連携が不可欠と考えており、事業の実施に当たっては、伊勢崎市聴覚障害者福祉協会、伊勢崎市手話通訳者協会及び手話サークルどんぐりに御協力いただき、人材の確保に努めています。

施策推進への今後の取り組みは。手話への理解及び手話の普及のためには幼少期からの啓発が重要であるとされており、今後も各学校と連携し、手話教室の拡充に努めていきます。

窓口業務での手話通訳の現状は。聴覚に障害のある方が窓口で手続を行う場合は、申請に基づいて手話通



手話の普及を

訳者が同席しています。また、補完的に市役所及び各支所にタブレット端末を配備し、遠隔手話通訳サービスを提供できる体制を整えています。さらに、関係する窓口では、指差しにより意思疎通を図るためのコミュニケーションボードを設置しています。

窓口業務での今後の取り組みは。窓口業務では、手話通訳者が必要とされることも多くありますので、手話通訳者を確保するための方策に努めるほか、さまざまな情報通信技術を活用した効果的な支援について、調査研究していきます。

その他の質問

境島村渡船について  
公立幼稚園の3年保育の実施について

議案等の審議(結果は13～15ページに記載しています)

主な議案の概要

伊勢崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例案

関係法令の一部改正並びに満3歳以上教育・保育給付認定子ども及び満3歳未満保育認定子どものうち市町村民税非課税世帯の利用者負担の額を無償化することに伴い、改正の必要を認めたいものです。

伊勢崎市文化会館条例の一部を改正する条例案

展示室及び特別会議室の新設、浴室の改修並びに既存の展示室の市民展示に係る利用料金の見直しに伴い、改正

の必要を認めたいものです。

伊勢崎市下水道事業の公営企業化及び水道事業との組織統合に伴う関係条例の整備に関する条例案

公共下水道事業、農業集落排水事業及び特定地域生活排水処理事業を公営企業化すること並びに水道事業と組織統合することに伴い、制定の必要を認めたいものです。

伊勢崎市病院事業の地方公営企業法全部適用及び病院事業管理者の設置に伴う関係条例の整備に関する条例案

病院事業に地方公営企業法を全部適用すること、介護老人保健施設事業及び訪問看護事業を附帯事業とすること並びに病院事業管理者を設置することに伴い、制定の必要を認めたいものです。

公の施設の指定管理者の指定について

施設	指定管理者
伊勢崎市あずまホール	公益財団法人 伊勢崎市公共施設管理公社
伊勢崎市赤堀図書館	
伊勢崎市赤堀芸術文化プラザ	
伊勢崎市赤堀児童館	
伊勢崎市赤堀南児童館	社会福祉法人 伊勢崎市社会福祉協議会
伊勢崎市赤堀あさひ児童館	
伊勢崎市さく児童館	
伊勢崎市さざんか児童館	
伊勢崎市あやめ児童館	
伊勢崎市プリティータウンの丘磯沼荘	サンアメニティ・NSP群馬グループ
伊勢崎市あずまウォーターランド	
伊勢崎市境プール	みなみ児童クラブ
伊勢崎市南小学校放課後児童クラブ	
伊勢崎市蓮小学校放課後児童クラブ	児童クラブ赤城
伊勢崎市宮郷第二小学校放課後児童クラブ	
伊勢崎市うえはす福祉作業所	宮郷第二小学校こどもの家みらい運営委員会
伊勢崎市みなみ福祉作業所	
伊勢崎市あかねの館福祉作業所	社会福祉法人 伊勢崎市愛のはぐるま会
伊勢崎市あずま福祉作業所	
伊勢崎市あずま福祉作業所	社会福祉法人 桑の実福祉会

指定期間は、令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

名和幹線道路における今後の計画は

段階的整備も視野に入れて検討していきます



伊勢崎クラブ 宮田 芳典

名和幹線道路について

現在の進捗状況は。  
名和公民館北の東西通り市道(伊)2206号線から北の区間については平成25年3月に完成しており、進捗率は、路線延長ベースで約47%になります。完成路線沿線においては、一部開発が進む中、平成29年4月に名和地区区長会から本路線の早期完成に向けた要望書をいただいております。地域住民の利便性や安全性の向上、さらに地域産業振興のためにも重要な道路であると認識しています。

今後の取り組みは。  
本年度策定予定の伊勢崎市公園施設長寿命化計画に伴い実施している調査の結果を踏まえ、安全性、経済性、必要性等を考慮し、計画的かつ効率的な施設改修の検討をしていきます。

その他の質問

BRT(バス高速輸送システム)と連携したまちづくりについて  
水道料金のクレジット払い及びモバイル払いについて

都市公園におけるバリアフリー化について  
現状は。  
出入口や通路、駐車場等の特定公



早期完成が期待される名和幹線道路



問 幼児教育・保育の無償化の周知状況は

答 市のホームページや広報紙に掲載しています



伊勢崎クラブ 須永 聡

問 多くの方は自動的に全て無料になると漠然とした印象で制度変更を迎え、混乱の恐れもあるが、周知状況は。

答 本年7月下旬に、保育園、認定こども園及び認可外保育施設向けの制度説明会を開催したほか、保護者に対してはチラシを作成し配布しました。また、市のホームページや広報紙にも制度概要を掲載して周知を図っています。

問 本市の施策により負担軽減が図られてきた対象者に、新たな負担が発生する場合は対応策は。

答 本市が独自に行っている教育・保育施設等に同時入所等を要件としない第3子以降保育料無料化に該当する保護者については、国の定める副食費免除の対象外となってしまうため、新たな負担増が生じることのないよう、補助制度等による対策を講じていきます。

問 公立保育所の副食費の設定金額、徴収方法及び未納者対策は。

答 設定金額は国の目安額である4500円とし、徴収は施設ごとに現金で納めていただく予定です。未納者対策については、通園時に施設長や担任の保育士を通じて納付を促してまいります。

問 eスポーツについては、今後の可能性が大いにあり、健全な発展のために理解を深めていく必要があると考えるが、本市の考えは。

答 ゲームであるeスポーツをスポーツと捉えることに対して賛否が分かれるため、今後どのように普及し発展していくのか他市の状況等を注視しながら、調査研究してまいります。

問 部活動における対応状況は。

答 各中学校及び四ツ葉学園中等教育学校では、eスポーツ部の設置について、保護者や生徒からの要望はありません。部活動の新設については、各学校において、継続的な部員の確保、活動が可能な施設や設備、適切な指導者の配置、教育的意義、学校規模に応じた適切な部活動数等を総合的に判断して決定しています。

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。

答 桐生市と情報交換することで、広域的な課題等の洗い出しが可能と考えられるが、桐生市との連携の考えは。

答 桐生市と情報交換、連携をしながら、市民ニーズや延伸の必要性、費用対効果等について調査研究してまいります。

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。

答 桐生市と情報交換することで、広域的な課題等の洗い出しが可能と考えられるが、桐生市との連携の考えは。

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。

答 桐生市と情報交換、連携をしながら、市民ニーズや延伸の必要性、費用対効果等について調査研究してまいります。

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。

答 桐生市と情報交換、連携をしながら、市民ニーズや延伸の必要性、費用対効果等について調査研究してまいります。

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。

答 桐生市と情報交換、連携をしながら、市民ニーズや延伸の必要性、費用対効果等について調査研究してまいります。

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。

答 桐生市と情報交換、連携をしながら、市民ニーズや延伸の必要性、費用対効果等について調査研究してまいります。

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。

問 ホームスタート事業への今後の支援の考えは

答 事業の周知に協力したいと考えています



党市 明島 良

問 ホームスタート事業について

答 ホームスタートは、家庭訪問型の子育て支援のボランティア活動で、友人のように寄り添いながら話を傾ける傾聴と、育児や家事を一緒に行う協働により、子育て中の親の心の安定を取り戻し、周りの人々とつながるきっかけづくりとなる非常に大切な活動と思われるが、本市の認識は。

問 ホームスタート事業は、県内では3市で3団体が事業に取り組んでおり、そのうち市内では本年度から1団体が事業を開始したことは認識しています。今後は、市内で事業を開始した団体の状況把握等に努めていきます。

問 災害時におけるAIを活用した情報収集の強化について

答 将来的な災害時の情報収集の手段として、AIを利用したシステムは必要不可欠と考えるが、市長の見解は。

答 現在、神戸市や伊丹市では、SNS上の被災情報を収集し、AIを活用して分析を行うことにより短時間で災害時に必要な情報収集が実現しているが、本市でも活用したいと考えています。

問 産婦健康診査を実施する考えは

答 来年4月からの事業開始を目指しています

問 産婦健康診査について

答 心身が不安定になる出産後こそ母親への支援が必要だが、産婦健康診査を本市で実施する考えは。

答 産婦健康診査は、産後うつ及び新生児への虐待の予防を目的に、産後およそ2週間の産婦に健康診査を実施し、心と体の状態を確認するもので、産後うつの可能性が高いと判断された場合には、市が早急に関わりを持ち、必要な支援を提供することで、安心して育児が行える環境を整えることができま

問 産婦健康診査を実施する考えは

答 来年4月からの事業開始を目指しています

問 産婦健康診査について

答 心身が不安定になる出産後こそ母親への支援が必要だが、産婦健康診査を本市で実施する考えは。

答 産婦健康診査は、産後うつ及び新生児への虐待の予防を目的に、産後およそ2週間の産婦に健康診査を実施し、心と体の状態を確認するもので、産後うつの可能性が高いと判断された場合には、市が早急に関わりを持ち、必要な支援を提供することで、安心して育児が行える環境を整えることができま

問 産婦健康診査を実施する考えは

答 来年4月からの事業開始を目指しています

問 産婦健康診査について

答 心身が不安定になる出産後こそ母親への支援が必要だが、産婦健康診査を本市で実施する考えは。

答 産婦健康診査は、産後うつ及び新生児への虐待の予防を目的に、産後およそ2週間の産婦に健康診査を実施し、心と体の状態を確認するもので、産後うつの可能性が高いと判断された場合には、市が早急に関わりを持ち、必要な支援を提供することで、安心して育児が行える環境を整えることができま

問 産婦健康診査を実施する考えは

答 来年4月からの事業開始を目指しています

問 産婦健康診査について



人間に代わり対話するチャットボット

その他の質問

●軽減税率の対応について

●認知症対策について

●幼児教育・保育の無償化について

害対応に必要な情報を処理できるチャットボットの実証実験を行っています。また、熊本地震の際に指定避難所以外の避難者や日々変化する物資等要望の把握などにティーサム等が活用され、現在も開発を進めていると伺っています。これらのAIを活用したシステムは、ビッグデータを分析技術の発達により、大量のデータを自動収集し分析することで、任意の災害情報を抽出して災害対応業務に活用できることから、大変有効であると認識しています。今後の先進自治体での実証実験結果や費用対効果を含めて他市の状況を踏まえ、調査研究をしていきます。



伊勢崎クラブ 大木 光

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。

答 桐生市と情報交換、連携をしながら、市民ニーズや延伸の必要性、費用対効果等について調査研究してまいります。

問 赤堀シャトルバスの新里駅への乗り入れについては。



各地で大会が開かれているeスポーツ

その他の質問

●公園管理について

●教育支援員について



動画の内容は公式記録ではありません

### 問 本市における教員の未配置の現状は

答 小・中学校の教員の未配置はありません



伊勢崎クラブ 藤生 浩二

#### 教員の未配置について

問 全国では、教員不足の状況にあるようだが、本市での現状は。

答 本年5月1日現在、本市小・中学校において教員の未配置は発生していません。なお、全国で問題になっている教員とは、学級数の変動、産休や育休等により生じた正規教員の代わりに臨時的に任用している教員で、本市では、年度末に各学校の現状を十分に把握し、経験が豊富な方や、向上心にあふれる若者を配置しています。

問 今後にわたり教員の未配置を発生させない取り組みの考えは。

答 県内の教員免許状を取得できる大学等を訪問して学生を直接指導する職員や就職担当者に、臨時教員の業務の内容を説明し、臨時教員募集ポスターの掲示を依頼しています。また、市の広報紙及びホームページに臨時教員募集要項を掲載し、周知を図っています。さらに、県教育委員会及び近隣市町村教育委員会との連携や情報共有を行い、臨時教員の確保に努めています。

問 教職の魅力についての考えは。

答 教員には、子供の可能性を広げ、それぞれの人生を変える力があります。子供の夢の実現を手助けし、その成長



教員の安定した配置を

#### その他の質問

●学校における労働安全衛生について

に寄り添い、見届けることができず。このように、子供たちの成長や笑顔とともに自らも成長し、達成感や成就感を味わえることが、教職の魅力です。今後も、教員という職業の魅力や教員自身が実感できる学校づくりを推進していきます。

タブレット端末を使ったペーパーレス化について

問 学校でのICT活用の現状は。

答 授業においては、現在、各学校に複数台導入されているタブレット端末を活用し、プレゼンテーションソフトを使って自らの考えを発表する活動など、児童・生徒がICTを主体的に活用する機会の充実に努めています。

### 問 夜間検診の実施の考えは

答 委託先との調整を含め調査研究していきます



党 明 党 田部井美晴

#### 女性のがん対策について

問 仕事終わりに受診でき、受診率向上につながる夜間検診の実施の考えは。

答 本市における女性の集団検診は、平日午後の時間帯に乳・甲状腺がん検診を56日間、子宮頸がん検診を42日間実施しています。また、平日仕事をしている人が受診しやすいよう、胃がん、大腸がん、子宮がん及び乳・甲状腺がん検診を同時に受診できるレディース検診を土曜日に実施しています。

夜間検診の実施については、委託先である伊勢崎佐波医師会や検診機関との調整を含め、調査研究していきます。

問 患者や御家族が語り合い交流できる、がんサロンを拡充する考えは。

答 県内では、県が養成するがんピアサポーターが開設して自主的に活動しているがんサロンが、地域単位で5カ所あります。市内では、伊勢崎市民病院を会場に2つの団体が、がんサロンを設置しており、本市ではその活動に保健師を派遣し、情報提供や健康教育などの支援を行っています。現在、市が主体となつてがんサロンを設置することは考えていませんが、がんピアサポーターが本市でがんサロンを設置し、支援を求められた場合にどのような協力ができるか検討していきます。



働く世代のためにも夜間検診の実施を

#### その他の質問

●若者の市政参加について

●旧蚕業取締所について

問 外見のケアは見える部分を整えるだけでなく、精神面を支えるためにも重要なことだが、ウィッグや胸部補整具の購入費について助成する考えは。

答 県内では、本年度から高崎市及び太田市で助成事業が開始されました。これは、がん治療に伴う経済的負担の軽減とともに、療養生活の質の向上や就労などの社会生活を支援する事業です。助成金額は、高崎市はウィッグや胸部補整具等に3万円、太田市はウィッグに3万円、胸部補整具に1万円を上限として助成しています。本市での事業実施については、既に実施している他市の状況等を参考に、調査研究していきます。

### 問 ペーパーレス化への今後の対応は

答 デジタルアーカイブシステムの研究をします



伊勢崎クラブ 佐藤 智則

情報システムによるペーパーレス化について

問 部署・職員間の情報共有の方法は。

答 業務上のデータは、部署ごとに切り分けられたファイルサーバに保存され、担当者不在時に業務の進捗状況や過去の業務状況等の確認が必要な場合でも対応が可能です。

情報共有には、業務予定や会議室等の予約状況を管理するスケジュール機能、業務上必要な書類の書式やマニュアル等を保存するファイル管理機能、部署間及び職員間で連絡調整を行う庁内メール機能、部署及び職員に一齐に周知を行う掲示板機能等があるグループウェアを利用しています。年間の利用状況は、庁内メール機能を約20万件、掲示板機能を約2000件利用しており、業務上の連絡、調整及び情報の共有等に効果があると考えています。

また、各部署が作成する庁内向けのホームページサイトにおいて、内部事務システムの操作方法、事務処理の手順及びマニュアルを掲載し、全庁的な事務処理情報の共有を図るとともに、紙の消費の抑制にも努めています。

問 ペーパーレス化に向けた今後の対応は。

答 紙文書が不要な電子文書決裁につ



改めて注目されているペーパーレス化

#### その他の質問

●立地適正化計画におけるまちづくりについて

●高齢運転者への対応について

問 新年度に向け保育所の定員増は

答 来年4月に30人の定員増を予定しています



日本共産党議員団 長谷田 公子

事例を取り上げ定期的な窓口研修を行い、情報の共有を図っています。

問 保育所の空き状況をリアルタイムで施設ごと、窓口と市のホームページで公表できるように改善が必要だと考えるが市の考えは。

答 市のホームページで提供している教育・保育施設の空き情報については、各施設の協力が必要となることから、引き続き協議や調整を丁寧に進めていくとともに、入所申し込みに関する情報については、分かりやすく、丁寧な情報を提供できるよう改善を図っていきます。

#### その他の質問

●職員管理について

●発達に課題がある子どもに対する支援について



保育環境の充実を





動画の内容は公式記録ではありません

**水道**  
水道料金値上げの計画における検討結果について  
平成30年度に策定した水道事業経営戦略において、今後10年間の投資

**介護保険**  
生活機能セルフチェック調査結果の活用について  
11地区別、男女別、年齢別の分析結果を9圏域の地域包括支援センターへ配付し、各生活圏域における分析結果に基づいた健康講話の実施や訪問調査等に活用しました。

**学校給食センター事業費**  
特別会計  
給食費の収入未済額減額に向けた取り組み及び成果について  
児童手当からの天引きや調理場での納入を可能にしていることや、弁護士法人へ未収金の回収業務を委託していることにより、前年度より約200万円減額しました。

**一般会計**  
歳出  
地域活性化人材育成事業の効果について  
企業経営者としての基本的なスキルの習得、異業種間の交流連携、新事業、新商品、新技術の創出及び地域経済

**水道**  
水道料金値上げの計画における検討結果について  
平成30年度に策定した水道事業経営戦略において、今後10年間の投資

**介護保険**  
生活機能セルフチェック調査結果の活用について  
11地区別、男女別、年齢別の分析結果を9圏域の地域包括支援センターへ配付し、各生活圏域における分析結果に基づいた健康講話の実施や訪問調査等に活用しました。

**学校給食センター事業費**  
特別会計  
給食費の収入未済額減額に向けた取り組み及び成果について  
児童手当からの天引きや調理場での納入を可能にしていることや、弁護士法人へ未収金の回収業務を委託していることにより、前年度より約200万円減額しました。

**一般会計**  
歳出  
地域活性化人材育成事業の効果について  
企業経営者としての基本的なスキルの習得、異業種間の交流連携、新事業、新商品、新技術の創出及び地域経済

平成30年度 各会計決算

(単位：円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引残額		
一般会計	74,597,611,554	72,245,541,513	2,352,070,041		
特別会計	小型自動車競走事業費	16,880,665,050	16,492,334,114	388,330,936	
	学校給食センター事業費	4,867,482,192	4,812,599,620	54,882,572	
	国民健康保険	20,416,659,957	20,184,495,683	232,164,274	
	後期高齢者医療	2,235,940,354	2,223,769,852	12,170,502	
	介護保険	16,535,303,794	16,008,926,535	526,377,259	
	下水道事業費	3,488,244,724	3,397,600,390	90,644,334	
	農業集落排水事業費	616,335,486	596,925,135	19,410,351	
	特定地域生活排水処理事業費	20,553,429	19,368,758	1,184,671	
企業会計	水道事業	収益的	4,049,356,467	3,629,064,488	420,291,979
		資本的	846,349,290	2,254,911,104	△ 1,408,561,814
	病院事業	収益的	14,984,143,066	15,158,519,002	△ 174,375,936
		資本的	644,025,000	1,673,383,239	△ 1,029,358,239
	介護老人保健施設事業	収益的	240,596,448	247,946,565	△ 7,350,117
		資本的	0	899,100	△ 899,100
訪問看護事業	収益的	52,156,212	52,998,748	△ 842,536	

土木費

密集住宅市街地整備促進事業の執行率及び除却戸数について  
執行率は、平成30年度末において、事業費ベースで36・1%となり、除却戸数は、計画戸数270戸に対し、平成30年度末までの除却戸数は173戸で、平成30年度中の除却戸数は7戸でした。

伊勢崎駅前インフォメーションセンターイベント委託の内容及び効果について  
伊勢崎駅前インフォメーションセンターイベント委託の内容及び効果について

まちなか子ども絵画展、まちなか高校生フェスタ、まちなかイルミネーション及びまちなか華フェスタの4事業を委託しており、4事業の合計来場者数は2万9357人でした。

救急救命士病院実習委託料の増額理由について  
薬剤投与実習参加者の増加及び気管挿管資格取得者の再講習に職員1人を派遣したことによるものです。

小学校施設管理事業における光熱水費の増額内訳及び理由について  
都市ガス代が91万241円、水道料が113万2706円、電気料が141万2717円、それぞれ増額し、電気料金の大幅な増額は、トイレ改修により温便座やウォシレットなどにより電気を必要とする器具が増えたことや

小学校施設管理事業における光熱水費の増額内訳及び理由について  
都市ガス代が91万241円、水道料が113万2706円、電気料が141万2717円、それぞれ増額し、電気料金の大幅な増額は、トイレ改修により温便座やウォシレットなどにより電気を必要とする器具が増えたことや



決算特別委員会

- 決算特別委員会名簿(委員長・副委員長)  
◎定方英一 高橋宜隆 藤生活二  
○須永 聡 多田 稔 細谷泰治  
伊藤純子 田部井美晴 堀地和子  
大木 光 田村幸一 馬庭充裕  
北島元雄 手島良市 宮田芳典  
栗原真耶 野田文雄 森田 修  
小喜笑鯉子 長谷田公子 吉山 勇  
佐藤智則 原田和行

熱中症対策としてエアコンを稼働する日が非常に多くなったことによるものです。

小型自動車競走事業費

特別会計  
来場者確保対策について  
新規及び親子連れの来場者向けに、鉄馬縁日やラジオの公開生放送、地元



### 常任委員会審査

本会議で常任委員会に付託された議案などについて慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

#### 総務委員会

##### 令和元年度伊勢崎市一般会計補正予算(第3号)

保育所副食費実費徴収金の積算根拠について  
答 幼児教育・保育の無償化に伴い、公立保育所における2号認定子ども副食費が実費負担になることにより、市の歳入とするもので、延べ1060人分を見込んだものです。

副食費補助金の積算根拠について  
答 2号認定子ども副食費が実費徴収になるが、これまでと同様に第3号以降の保育料を無償化するため、副食費分を補助するもので、対象となる子供を494人と見込んだものです。

経営体育成支援事業費補助金の減額理由について  
答 農業機械購入に対する補助に際しての、はばたけぐんまの担い手支援事業費補助金への予算組み替え及び補助要望の取り下げによるものです。

##### 災害対応特殊救急自動車の取得について

災害対応特殊救急自動車の内容及び更新サイクルについて  
答 通常の高規格救急車と変わらない装備で、赤堀消防署及び東消防署に配備している9台を、毎年1台ずつ更新するため、9年ごとに更新を行っています。

付託された7議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

#### 文教福祉委員会

##### 伊勢崎市公民館条例の一部を改正する条例案

旧境島小学校体育館を境島村公民館の分館として位置づける利点について  
答 使用料の減免措置を図ることができま

##### 伊勢崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

改正による変更内容について  
答 2号認定子ども副食費を保育料から切り離し、3歳以上の食材料費に係る取り扱いを統一することや、特定地域型保育事業者の特定教育・保育施設との連携の要件及び範囲の緩和などです。

##### 伊勢崎市病院事業職員定数条例案

改正後の職員定数について  
答 人員の余剰はないため、定数の変更は予定していません。

##### 伊勢崎市病院事業管理者の給与等に関する条例案

給料月額根拠について  
答 近隣の公立病院のほか、関東圏内における地方公営企業法全部適用の公立病院に聞き取りを行うとともに、本市としての適正なバランスなどを検討した結果、副市長と同等の給料額としました。

##### 伊勢崎市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例案

労働組合の設置について  
答 病院独自の労働組合を組織することが可能となるが、労働組合のあり方については今後検討、研究していきたいと考えています。

##### 令和元年度伊勢崎市病院事業会計補正予算(第1号)

病院医事業務委託における債務負担行為の内容について  
答 医療サービス向上と事業収入の確保を目的に、窓口業務等を含めた医事業務全般を約4年間委託するものです。

##### 公の施設の指定管理者の指定について

赤堀図書館において指定管理者制度を導入した理由について  
答 同施設と一体的に管理運営が行われていた赤堀芸術文化プラザが、平成19年度に指定管理に管理移行したことに伴い、同様に管理移行したものです。

プリティータウンの丘磯沼荘の管理運営方法のあり方の検討状況について  
答 今回は5年間指定管理を行うが、その後については、介護サービス事業所の充足状況を踏まえて検討する必要があります。

付託された25議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

#### 経済市民委員会

##### 伊勢崎市森林環境譲与税基金条例案

基金の使途について  
答 木材の利用の促進を中心に活用を検討していきたいと考えています。

譲与基準及び本市への本年度の譲与額について  
答 林野庁による森林資源現況調査に基づく市町村私有林人工林面積、国勢調査に基づく林業就業者数及び人口を算定基準とし、県の試算で827万9000円の譲与額を予定しています。

##### 伊勢崎市印鑑条例の一部を改正する条例案

条例改正の目的について  
答 住民基本台帳法施行令等の一部改正に伴い、住民票の記載事項として旧氏が定められたことにあわせて、印鑑登録についても旧氏の併記をすることで、改姓後も印鑑を引き続き使用できるようにするためのものです。

#### 建設水道委員会

##### 伊勢崎市下水道事業の公営企業化及び水道事業との組織統合に伴う関係条例の整備に関する条例案

上下水道事業の組織統合後新たに管理者を設置しない理由及び今後の設置予定について  
答 人件費の抑制により、経費の節減を図るため、当面は設置を考慮していません。

公営企業化に伴う一般会計からの繰入金の変化について  
答 従前のとおり、一般会計からの繰入金を歳入として見込むものの、公営企業会計化した上での企業努力により繰入金を極力減額していきたいと考えています。

付託された6議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

### 令和元年度 各会計補正予算 (単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計(第3号)	76,608,335	1,148,923	77,757,258
特別会計等	小型自動車競走事業費(第1号)	387,330	16,023,964
	介護保険(第1号)	526,376	17,137,183
	下水道事業費(第1号)	18,400	3,474,475
	病院事業(第1号) 資本的	△218,000	1,696,315

※病院事業の予算額は、支出予定額を掲載しています。

#### 特別委員会調査

8月30日に議会改革調査特別委員会が開かれ、議会基本条例の制定状況について調査を行いました。

9月24日に少子高齢化対策特別委員会が開かれ、子育て世代包括支援センターとファミリーサポートセンターについて調査を行いました。  
9月27日に幹線道路整備調査特別委員会が開かれ、公共交通の現状とBRT(バス高速輸送システム)について調査を行いました。

### 議案等の議決結果

#### 市長提出議案

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
71	平成30年度伊勢崎市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	○
72	平成30年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	○
73	平成30年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	○
74	平成30年度伊勢崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	○
75	平成30年度伊勢崎市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	○
76	平成30年度伊勢崎市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	○
77	平成30年度伊勢崎市下水道事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	●
78	平成30年度伊勢崎市農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	●
79	平成30年度伊勢崎市特定地域生活排水処理事業費特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	9.27	●
80	平成30年度伊勢崎市水道事業の決算認定について	決算特別	9.27	●
81	平成30年度伊勢崎市病院事業の決算認定について	決算特別	9.27	●
82	平成30年度伊勢崎市介護老人保健施設事業の決算認定について	決算特別	9.27	●
83	平成30年度伊勢崎市訪問看護事業の決算認定について	決算特別	9.27	●
84	伊勢崎市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例等の一部を改正する条例案	総務	9.27	●
85	伊勢崎市森林環境譲与税基金条例案	経済市民	9.27	●



## 市長提出議案

●…賛成全会一致 ○…賛成多数 ×…否決

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
118	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市南小学校放課後児童クラブ)	文教福祉	9.27	●
119	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市殖蓮小学校放課後児童クラブ)	文教福祉	9.27	●
120	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市宮郷第二小学校放課後児童クラブ)	文教福祉	9.27	●
121	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市うえはす福祉作業所)	文教福祉	9.27	●
122	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市みなみ福祉作業所)	文教福祉	9.27	●
123	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市あかねの館福祉作業所)	文教福祉	9.27	●
124	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市あすま福祉作業所)	文教福祉	9.27	●
125	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市プリティータウンの丘磯沼荘)	文教福祉	9.27	●
126	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市赤堀芸術文化プラザ)	経済市民	9.27	●
127	人権擁護委員候補者の推薦について 原 寛子(宮子町)	付託なし	9.27	●

## 議員提出議案

●…賛成全会一致 ○…賛成多数 ×…否決

議案番号	議案名	議決日	結果
2	豚コレラ感染拡大防止における豚へのワクチン接種に係る対策を求める意見書案	9.27	●

### 豚コレラ感染拡大防止における豚へのワクチン接種に係る対策を求める意見書

平成30年9月9日に岐阜市の養豚場において、国内で26年ぶりの豚コレラが発生して以来、1年が経過した。農家においては飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、国・県では野生イノシシへの経口ワクチン投与など対策をとっているが、依然として終息は見えない状況である。また、9月17日には隣の埼玉県(秩父郡小鹿野町)、9月19日には長野県(下伊那郡高森町)において豚コレラの患者が確認され、44例目の発生となった。国内での発生後、終息する気配はなく、さらに感染が拡大している状況では非清浄国となるのは時間の問題であると考えられる。また、養豚農家は豚コレラの感染におびえながら日々従事し、心身ともに疲弊している状況が続いていることから、安定した食肉を提供することができなくなることが予想される。よって、養豚事業者の実情を十分に認識し、地域を限定しないワクチン接種を初めとした感染拡大防止対策及び接種後における流通体制確保が講じられるよう、国会及び政府に対し、下記事項を強く要請する。

記

- 飼養豚全頭へのワクチン接種を早期に実施すること。
- ワクチンの増産体制を早急に整備すること。
- ワクチン接種豚の流通に制限がかかることのないよう、円滑な流通が図られる仕組みを構築すること。
- 野生動物や車両等による病原体の侵入防止対策の支援を強化すること。

※意見書については、国の関係機関に送付し善処を要請しました。

## 請願

●…採択 →…継続審査 ×…不採択 ←…審査未了

受理番号	件名	付託委員会	結果
1	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、日米地位協定の改定を求める意見書提出に関する請願	総務	→

陳情  
・HPV ワクチンの副反応における陳情(第6号/経済市民委員会へ送付)

市長からの報告  
8月30日 伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第15号)  
伊勢崎市文化会館長寿命化改修衛生設備工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第16号)  
平成30年度伊勢崎市土地開発基金運用状況について(第17号)  
平成30年度伊勢崎市美術品等取得基金運用状況について(第18号)  
平成30年度伊勢崎市健全化判断比率の報告について(第19号)  
平成30年度伊勢崎市資金不足比率の報告について(第20号)  
9月24日 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について(第21号)

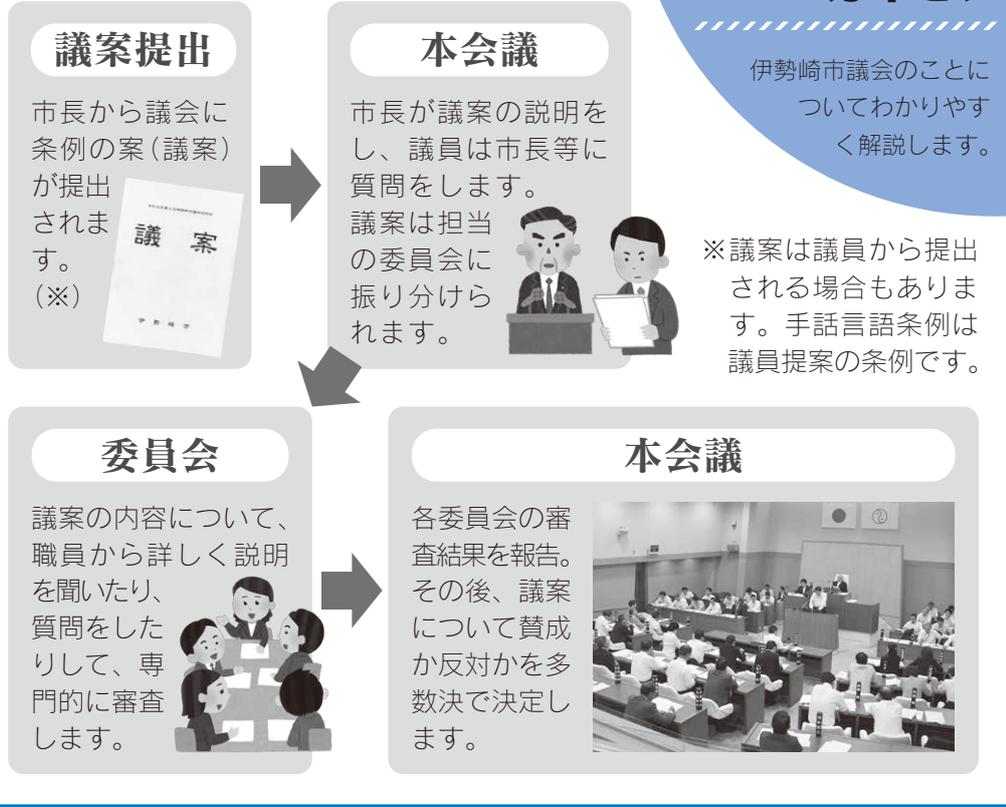
## 市長提出議案

●…賛成全会一致 ○…賛成多数 ×…否決

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
86	伊勢崎市公民館条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.27	●
87	伊勢崎市印鑑条例の一部を改正する条例案	経済市民	9.27	●
88	伊勢崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.27	●
89	伊勢崎市保育所条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.27	●
90	伊勢崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.27	○
91	伊勢崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.27	●
92	伊勢崎市文化会館条例の一部を改正する条例案	経済市民	9.27	●
93	伊勢崎市下水道条例の一部を改正する条例案	建設水道	9.27	●
94	伊勢崎市下水道事業の公営企業化及び水道事業との組織統合に伴う関係条例の整備に関する条例案	建設水道	9.27	○
95	伊勢崎市都市下水路条例案	建設水道	9.27	●
96	伊勢崎市水道料金審議会条例の一部を改正する等の条例案	建設水道	9.27	○
97	伊勢崎市給水条例の一部を改正する条例案	建設水道	9.27	●
98	伊勢崎市病院事業の地方公営企業法全部適用及び病院事業管理者の設置に伴う関係条例の整備に関する条例案	文教福祉	9.27	○
99	伊勢崎市病院事業職員定数条例案	文教福祉	9.27	○
100	伊勢崎市病院事業管理者の給与等に関する条例案	文教福祉	9.27	○
101	伊勢崎市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例案	文教福祉	9.27	○
102	伊勢崎市病院事業管理者の退職手当に関する条例案	文教福祉	9.27	○
103	伊勢崎市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案	文教福祉	9.27	●
104	令和元年度伊勢崎市一般会計補正予算(第3号)	総務	9.27	●
105	令和元年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計補正予算(第1号)	総務	9.27	●
106	令和元年度伊勢崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)	文教福祉	9.27	●
107	令和元年度伊勢崎市下水道事業費特別会計補正予算(第1号)	建設水道	9.27	●
108	令和元年度伊勢崎市病院事業会計補正予算(第1号)	文教福祉	9.27	●
109	伊勢崎市と佐波郡玉村町との間における消防事務の委託に関する協議について	総務	9.27	●
110	字の区域の廃止について	総務	9.27	●
111	消防ポンプ自動車の取得について	総務	9.27	●
112	災害対応特殊救急自動車の取得について	総務	9.27	●
113	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市あすまホール)	文教福祉	9.27	●
114	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市赤堀図書館)	文教福祉	9.27	●
115	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市あすまウォーターランド、伊勢崎市境プール)	経済市民	9.27	●
116	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市赤堀児童館、伊勢崎市赤堀南児童館、伊勢崎市赤堀あさひ児童館)	文教福祉	9.27	●
117	公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市さく児童館、伊勢崎市さざんか児童館、伊勢崎市あやめ児童館)	文教福祉	9.27	●



## 04 条例はどうやって決まるの？



議会ってどんなところ？  
**シギカイのカイセツ**  
伊勢崎市議会のことについてわかりやすく解説します。

※議案は議員から提出される場合もあります。手話言語条例は議員提案の条例です。

### 表彰受賞

8月30日、本会議開会冒頭の議場において、全国市議会議長会表彰状の伝達式を行いました。  
**議員在職20年全国表彰受賞者**  
市議会議員として、市政の発展に尽



●長谷田 公子氏  
くされた功績により、表彰されました。

### 次回定例会日程表(予定)

11月	29日 金	本会議
12月	3日 火	本会議(一般質問)
	4日 水	本会議(一般質問)
	6日 金	総務委員会
	9日 月	文教福祉委員会
	10日 火	経済市民委員会
	11日 水	建設水道委員会
	19日 木	本会議

### くわまるの伊勢崎市議会ガイド

小学生向け



小学生向けの解説をホームページで公開  
●市議会って何をしているの？  
●市議会はいつやっているの？  
●市議会議員はだれがなれるの？ などなど  
伊勢崎市議会のことについて、わかりやすく解説した小学生向けの市議会ガイドを市のホームページに掲載しましたので、ぜひ親子でご覧ください。



### 議会を間近で見られます

議会の本会議や上記日程表の各委員会は、一般に公開しています。市政の方針や議員の活動をぜひ間近でご覧ください。  
時間：午前10時開会  
場所：伊勢崎市役所 議事堂  
(敷地内西側の茶色の建物)  
定員：本会議54席  
委員会10席  
※日程、時間等は変更になることがあります。



### 会議録検索システムで市議会をもっと



市議会の本会議や委員会での発言を記録した会議録は、市のホームページから閲覧・検索ができます。「子育て」や「介護」、「税金」など、身近なキーワードから関連する発言内容を検索することができますので、ぜひご利用ください。  
●その他の検索方法  
発言者氏名・役職指定検索、会議名の指定検索、会議の期間指定検索など

